# 学校だより

令和８年４月７日
文京区立文林中学校
第　１　号

## 心機一転

校長　杉山　直之

本日、４６名の新入生を迎え、全校生徒１４２名（６学級）で令和８年度をスタートしました。

新入生の皆さん、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。２年生、３年生の皆さん、進級おめでとうございます。心機一転。新年度のスタートにあたり、改めて入学式の式辞で私がお話しした新入生の皆さんに望む３つのことを記載します。

一つ目は、「自分の可能性を信じること」です。皆さん一人一人には、まだ気づいていない力や可能性が必ずあります。授業、学校行事、委員会・係や部活動など、そして人との関わりの中で、その力は少しずつ引き出されていきます。初めてのことに挑戦するとき、不安や失敗を恐れる気持ちがあるかもしれません。しかし、挑戦しなければ、自分の可能性を知ることはできません。失敗は決して恥ずかしいことではなく、成長のための大切な一歩です。どうか自分の力を信じて、一歩を踏み出してください。

二つ目は、「人とのつながりを大切にすること」です。中学校では、多くの仲間と出会い、様々な考え方や価値観に触れることになります。時には意見がぶつかることもあるでしょう。しかし、その違いを認め合い、相手の立場に立って考えることができる人こそ、信頼される人です。友達との何気ない会話や助け合いの中に、皆さんの心を豊かにする大切な学びがあります。「ありがとう」「ごめんなさい」といった言葉を大切にし、思いやりの心を育ててください。

三つ目は、「目標をもち、努力を続けること」です。どんなに小さな目標でも構いません。「毎日少しでも勉強する」「部活動で最後までやり抜く」「あいさつを自分からする」など、自分なりの目標をもち、それに向かって努力を重ねてください。努力はすぐに結果として表れないこともあります。しかし、あきらめずに続けることで必ず自分の力となり、自信へとつながります。

中学校生活では、楽しいことばかりではなく、時には困難に直面することもあるでしょう。思うようにいかず、悩んだり、立ち止まったりすることもあるかもしれません。そのようなときには、一人で抱え込まず、周りの人に相談してください。先生や友達、家族は、皆さんを支える存在です。困難を乗り越えた経験は、必ず皆さんを強くします。

私たち教職員は、皆さん一人一人が安心して学校生活を送り、自分らしく成長していけるよう、全力で支えていきます。どうか、分からないことや困ったことがあれば、遠慮なく声をかけてください。

新入生の皆さんが、この文林中学校での三年間を通して、多くのことを学び、かけがえのない仲間と出会い、自分の夢や目標に向かって大きく羽ばたいていくことを、心より願っています。

**※部活動の足跡※**

野球部　総合体育大会　第３位（第八中と合同）

バドミントン部 文京区２年生大会 ダブルス 第３位　　さん・　　さんペア

シングルス 第３位　　さん